

水道端・宮の本公園ワークショップ成果

第1回WS 公園のイメージを考えよう！

第1回WSでは、各グループによる**公園テーマ**の提案および**ゾーニング図**を作成

A班

テーマ

健康づくり・コミュニケーション・リラックスができ、子どもたちだけでも遊べる公園。
将来は安全で管理が行き届いている公園に育てていきたい。

ゾーニング

子どもたちへの安全対策を施し、**使い方を明確にしたゾーニング**を提案。

B班

テーマ

子どもからシニアまで、**自然と歴史を学べる**公園。
多世代との交流、今ある**自然を残す**ことを意識した公園に育てていきたい。

ゾーニング

遊具や憩いの場を公園全体に配置、**子どもと大人の自然な触れ合い**を提案。

C班

テーマ

古くて新しいをテーマに、公園を愛する人に来てほしい公園。
バリアフリーで**多様な自然**が楽しめる公園に育てていきたい。

ゾーニング

公園ごとの役割分担、**公園同士を繋げる**などを提案。また、**災害時の拠点**になるようにも意識。

D班

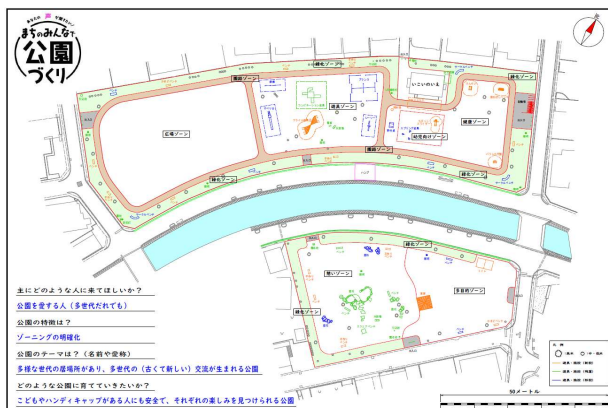
テーマ

子どもを中心とした、遊具と自然が楽しめる公園。
子どもたちが集まることで、**高齢者（大人）も集まりたくなる**公園に育てていきたい。

ゾーニング

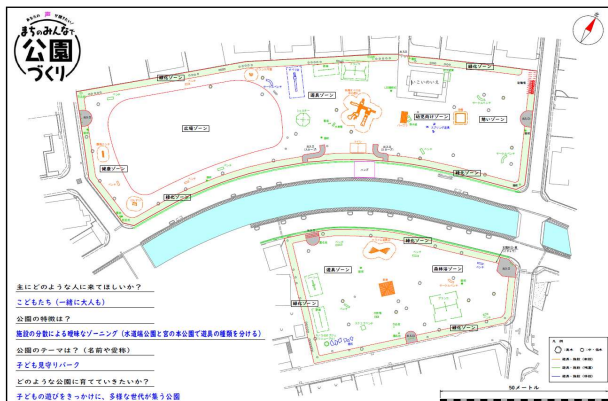
周辺道路の安全対策（ゾーン30）も含め、**子ども中心のゾーニング**を提案。

各班のテーマ・ゾーニングを集約
したゾーニング集約図を2案作成



ゾーニング集約図：第1案(A・C班を集約)

二つの公園それぞれに異なる性格のゾーンを配置し、**役割分担**が感じられる案。
園路等を用いてそれぞれの**ゾーンを明確化**。
幼児向けゾーンには**柵を設置**することにより、更なる安全性を確保。
必要な箇所は樹木の間引きにより**全体的に明るい雰囲気**を確保。



ゾーニング集約図：第2案(B・D班を集約)

ゾーンは明確化せず、遊具を全体的に分散配置した案。
子どもたちが公園全体を**移動しながら遊ぶよう想定**。
両公園の見通しの良い位置に、**シンボルとなる複合遊具や人気のクライム遊具**を配置。
宮の本公園の**歴史**を感じられる「庭石」や「きのこオブジェ」は遊び場として再活用。

水道端・宮の本公園ワークショップ成果

第2回WS 公園内に設置する遊具・施設を考えよう！

第2回WSでは、ゾーニング集約図（第1案、第2案）をベースに**遊具・施設配置図**を作成

A班

ベースとするゾーニング集約図：第1案

水道端公園の中央にある**遊具ゾーン**を**ベース案より拡大**。人気遊具を新設し、**子どもが楽しめる空間**を創出。宮の本公園側にはゴムチップ舗装を使って**ゾーンを区分**。中央付近に**目玉となるような東屋**を配置。遊具総選挙で人気のあった**遊具を複数設置**し、宮の本公園側にも**ゾーンに合った遊具**を設置。出入口・トイレについては、**ベース案を踏襲**。

B班

ベースとするゾーニング集約図：第2案

第2案をベースとし、**水道端公園側の外周のみに園路**を設置。**騒音や安全への配慮**を優先。水道端公園の遊具は**住宅から離れた南側に移設**し、騒音を軽減。出入口は**ベース案を踏襲**。トイレは宮の本公園側からの利用も考慮し、**水道端公園の南東側**に設置。花壇の設置や見通しの確保など、**景観と利便性の両立**を図っている。

C班

ベースとするゾーニング集約図：第1案

ベース案を踏襲し、**遊具・施設を充実化**。**仮駐車場**を両公園に設置。水道端公園には**人気遊具を追加**し、**低木による防音対策**も実施。既存の**樹木はできる限り残す**方針。宮の本公園側には天然芝とクレイ舗装を使い、**ゾーンごとのメリハリ**をつけている。出入口は**スロープを基本**とし、車いす等の移動に配慮。トイレは**水道端公園の南東側**に設置。

D班

ベースとするゾーニング集約図：第2案

ベース案を踏襲しつつ、**樹木をできるだけ残す**。**利用ルールの整備と新しい遊び場**を提案。利用ルールとして**禁煙ルールの導入**、新しい遊び場として**スケートボードができるスペース**の確保が特徴。出入口を**トイレ付近**に1箇所追加。トイレは宮の本公園側からの利用も考慮し、**水道端公園の南東側**に設置。公園舗装は現況を維持し、**必要最小限の改修**にとどめている。

第1回、2回のWS成果を踏まえ
「基本プラン図・3Dモデル」を作成



園路・動線

多様な人が立ち入りやすく、使いやすい公園とするため**園路**を設置。**ユニバーサルデザインの基準を満たすルート**を確保。

遊具・施設

遊具総選挙等で人気の高かった遊具・施設を設置。

樹木の扱い

不必要な伐採は行わず、根上がりなど安全上の懸念がある樹木はサークルベンチ等で対応し、**可能な限り残す**方針。

安全対策

ちびっこ広場外周に**柵を設置**し、未就学児の安全にも配慮。遊具ゾーン付近の出入口は**飛び出しを防ぐ**ため移動。主要な出入口には**セットバック**を設け、**歩道たまり**を確保。明るさが不足する箇所に、**新たな照明灯の設置**も検討。

トイレ

トイレを**1か所に集約**し、水道端公園東側への設置。宮の本公園からも**アクセスしやすい位置**を選定。

水道端・宮の本公園ワークショップ成果

第3回WS 公園の基本プランを確認しよう！

第3回WSでは、提案する**基本プラン図**を確認し、公園の**使い方を提案・確認**

遊具・施設

- 水道端公園の遊具は、北側の**住宅と向かい合わないよう**東西方向に設置が望ましい。
- また、騒音対策として、遊具は**住居から離れた南側**に配置するのが望ましい。
- コンクリートベンチは冬場に冷たく使いづらいため、**素材や設置場所の見直し**が必要ではないか。

樹木

- 水道端公園と北側住居の間には、**目隠しとして樹木**が必要。
- 可能な限り**既存樹木を残す**か、新たに植樹が必要。
- 今後も**継続的な剪定と管理**が不可欠。
- 水道端公園の南西側にある楠は、**日当たり確保**のため強剪定または伐採が必要。
- 宮の本公園の現状プランでは**樹木が少なすぎる**ため、残せる樹木は最大限残すべき。

安全性

- 水道端公園の出入口が交差点角にあるのは危険。**交差点から離して設置**すべき。
- 公園全体に対して**出入口の数が少ない**。中央出入口（トイレ付近）にも新たに設けたい。
- 両公園をつなぐ橋には、安全対策として**柵を設置**する必要がある。
- 防犯カメラを設置**して、利用者の安全確保も必要ではないか。
- 水道端公園のトイレ周辺には**照明を設置**し、夜間の安全性を高めるべき。

トイレ

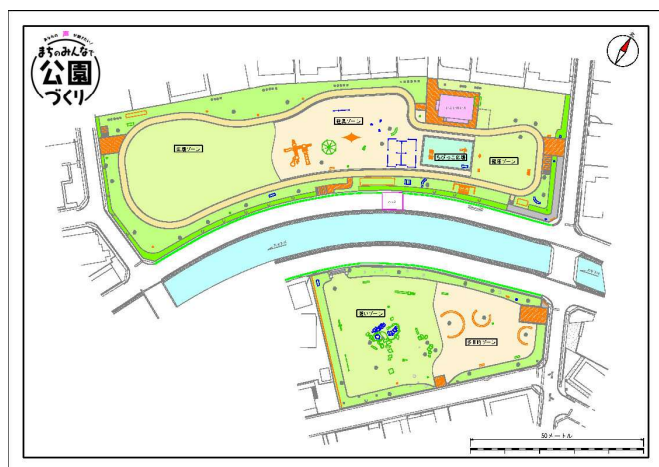
- 現状プランの個室タイプは危険。**オープンな構造**に変更してほしい。
- 防犯上の観点から、**男女別**のトイレにする必要があるのではないか。
- 出入口は**見通しの良い位置**に設け、隣同士ではなく**離しての配置**が良い。
- トイレはできる限り**西側に配置**してほしい。

その他

- 憩いの家東側のスペース**は、有効に活用できると良い。
- チャリチャリポートや駐輪場は、**住居から可能な限り離れた位置**に変更してほしい。
- 宮の本公園の広場は、山砂を敷かず**現状の草地のまま**良いのではないか。
- 園内からの飛び出しを防ぐため、**車止めの配置に工夫**が必要。

全3回のWS成果を踏まえ
「リニューアル後の公園イメージ」を作成

お披露目会 **リニューアル後の公園イメージを発表**



「イメージ図」



「イメージ模型」